

●鳥取ユニセフまちなか拠点 活動紹介！

5月より、鳥取市戎町のまちなか拠点(Tottori Mama's内)で、週3回スタッフが活動しています。活動中は、入り口に看板が出ていますので、お気軽にお立ち寄りください！



▶▶▶ Instagramで情報発信中

世界の子どもの様子を毎週テーマを決めて発信しています。まちなか拠点でのイベント告知もしていますので、フォローをお願いします!!



▶▶▶ 今後の活動

10月 リサイクルバザー
使わなくなった子ども用品、服やおもちゃなどを募集し、バザーを開催します。売上金は世界の子どもたちへ寄付します。

11月 7(月)・9(水)・11(金) まちゼミ ユニセフ学習会

高校生など学生との交流会などいろいろとイベントを企画中！一緒に活動してくれる人も募集しています～！

↑看板が目印 ↓資料もあります↓



[今後の活動予定]

- 10/29(土) せいきょうまつり ブース出展 (倉吉未来中心ふれあい広場)
- 11/7(月) 9(水) 11(金) まちゼミ ユニセフ学習会 (Tottori Mama's内 まちなか拠点)
- 11/20(日) くらよし国際交流フェスティバル ブース出展 (伯耆しあわせの郷)

※各活動は、都合により変更となる場合がありますので、詳しくはホームページをご覧ください。

■ユニセフライブラリー

ユニセフの活動を紹介するDVD・パネル・学習教材等の貸出しを行っています。

■パネル

「ユニセフってなあに?」、「わたしも学校に行きたい」「子どもたちにやさしい地球を残そう」「私たちの未来に向けた目標(SDGs)とユニセフの取り組み」

■学習教材

「ユニセフ手帳」、「子どもの権利条約カードブック」他



「子どもの権利条約」の1条～40条までを分かりやすく要約したイラストつきのカードブックです。切り離れたカードを使った様々なアクティビティもご紹介しています。ダウンロードはこちら →



■展示ツール

ネパールの水がめ マラリア対策の蚊帳 経口補水塩などの支援物資



『子どもの権利条約』を学んでみよう

●『子どもの権利条約』を学級経営に生かそう

「子どもの権利」を大切にする教育(CRE) 学校・園向けハンドブックができました!!



●『子どもの権利条約カードブック』ポスター

「子どもの権利条約カードブック」をポスターにしました!! 世界の子どもたちの守りたい権利を考えてみよう!!



鳥取県ユニセフ協会

〒680-1202 鳥取市河原町布袋597-1 鳥取県生協内 TEL/FAX : 0858-71-0970 E/-Mail : unicef-tottori@juno.ocn.ne.jp URL : http://unicef-tottori.jp/



ボランティア登録、資料貸出、その他お問い合わせ等は、事務局までご連絡ください。また、どなたでもお気軽にお立ち寄りください。

月・火・金 10:00～16:00 水 10:00～12:00

鳥取県生協本部1階になります！

unicef Report ▶▶▶ 世界の子どもたちは今...

気候変動と子どもたち 避難する子どもたちを守る指針を発表

地震や津波、洪水、台風やサイクロン、干ばつなどの自然災害は人びとを襲い、失望や不安に陥れ、その後の生活に大きな影響を与えます。ユニセフは、子どものニーズに対応するために、子どもの保護のための活動を行ったり、子どもに衣服や教育キットを提供し、子どもたちが安全な環境で生活を続け、日常に戻れるよう支援しています。

●パキスタン、100年来の洪水被害に

2022年8月ごろ、数週間にわたり100年来の記録を更新する降水量となり、過去30年の平均降水量の5倍以上の量の雨がパキスタン南部に降り続けました。このため、パキスタンの4州のうち3つの州(シンド州、バロチスタン州、パンジャブ州)で大規模な鉄砲水や浸水が発生しました。約20万戸の家屋が全壊し、45万戸が被害を受け、また約1万8,000の学校が損壊しました。洪水による死者は1,000人を超えました。



© UNICEF/UN0691098/Sami Malikand Mail バロチスタン州・Naseerabad地区の村が洪水に遭い、荷物を持って安全な地域に移動する子ども。(パキスタン、2022年8月18日撮影)

厳しい状況を悪化させたのは、最も被害の大きかった66の地区の多くが、パキスタンで最も脆弱な地区であるということです。高い栄養不良率、水と衛生設備へのアクセスの悪さ、就学率の低さ、その他さまざまなものを奪われている子どもたちが、家も学校も、そして飲み水さえなく、困窮し取り残されました。

●アフリカで広がる40年来の干ばつ被害

「アフリカの角」と呼ばれるアフリカ大陸東部地域では、干ばつが人々を襲いました。急激な飢餓や栄養不良、水不足など深刻な影響を受けている子どもの数が、2022年2月から4月の2ヶ月間で1,000万人以上になると警鐘を鳴らしました。この干ばつは、過去40年間で最悪のもので、地域全体が気候危機に見舞われました。乾季が3シーズン連続して到来したことで、人々は家を追われ、多くの家畜や作物が失われ、栄養不良は深刻化し、かつ、病気のリスクが高まりました。



© UNICEF/UN0591426/Taxta 干ばつの影響を受けるカバサ国内避難民キャンプの様子。ユニセフは命を守る保健・栄養支援を続けている。(ソマリア、2022年2月撮影)

●ユニセフ、避難する子どもたちを守る指針を発表



ユニセフ(国連児童基金)、国際移住機関(IOM)、ジョージタウン大学、および国連大学は、2022年7月、「気候変動の中で移動する子どもたちのための指針」を発表しました。ガイドラインは、気候変動が、人々が移住を決断する背景にある既存の環境、社会、政治、経済、人口動態面の状況と相互に影響し合っていることを指摘しています。2020年だけでも、約1,000万人の子どもたちが、天候に起因するショックの余波で避難しています。気候変動の影響を受けるリスクの高い33カ国には、世界の子ども22億人のほぼ半分にあたる約10億人の子どもたちが暮らしており、今後数年でさらに数百万人の子どもたちが住む場所を追われる可能性があります。

気候変動・移住問題の若い活動家、専門家、政策立案者、国連機関などの協力により作成されたこの指針は、世界的に批准されている「子どもの権利条約」に基づき、既存の運用ガイドラインや枠組みを参考にしてさらに充実したものとなっています。また、国や地方自治体、国際機関、市民社会団体に、子どもの権利を守るための政策を構築するための基盤を提供しています。



自然災害緊急募金

地震、津波、洪水など、災害下の子どもたちを迅速に支援するために

■ ゆうちよ銀行 募金口座 振替口座) 00190-5-31000

口座名義) 公益財団法人 日本ユニセフ協会



* 通信欄に「自然災害」「K1-310 鳥取県」と明記 願います。 * 窓口での振り込みは、送金手数料が免除されます。

活動報告

2023年に鳥取県ユニセフ協会は設立10周年を迎えます。昨年引き続きイベントとして、「鳥取でアフリカを感じよう！Part2」を開催しました。会場は、男女共同参画センターよりん彩。今年もコロナの影響がありましたが、全イベントを開催することができました。

イベント

● 絵本/パネル展示
「アフリカ子どもの本プロジェクト」から120冊の本とパネルを借りて展示。絵本や児童書は自由に読んでいただきました。



● 絵本読み聞かせ
展示している絵本の中から、読み聞かせをしました。



● 世界がもし100人の村だったら～子ども編～ユニセフバージョン

100人村のワークショップに、ユニセフのデータを追加し、より子どもの状況が体験できるようにしました。



● 外国コイン仕分けワークショップ
募金で集まった外国コイン、様々な国のコインや紙幣を仕分けて、その国のことを調べてみました。



● セネガル布で小物作り
鮮やかなセネガルの布を使って思い思いにカーネーションやマグネット、くるみボタンを作りました。



● 「バレンタイン〜揆」映画上映会
カカオにまつわる児童労働をテーマにした映画を上映しました。



● 文房具リサイクルコーナー
新品やまだ使える文房具等を販売。売り上げは、すべてユニセフ募金にさせていただきました。



出前授業

鳥取県教育委員会の人権教育講師派遣事業をはじめ、児童・生徒・学生のみなさんにユニセフ出前授業をお届けすることができました。



富桑小学校



外江小学校



上北条小学校

学習会



各団体へのユニセフ学習会を開催しました。

鳥取県生協 西郡エリア会

日付	内容	対象	参加人数	場所
5/11(水)	鳥取県生協組織運営部「ユニセフ学習会」	鳥取県生協職員	12	鳥取県生協中部支所
6/25(土)	とっとりSDGs学習会 ※SDGs伝道師派遣「世界の子どもたちは今… 持続可能な世界をめざして」	一般	11	鳥取県立生涯学習センター
7/9(土)	河原人権福祉センター「SDGsについて考える」(SDGsカードゲーム体験)	一般	36	河原地区公民館
7/19(火)	鳥取市男女共同参画登録団体連絡会 定例会「ユニセフ学習会」	登録団体会員	21	鳥取市男女共同参画センター
7/28(木)	鳥取県生協西部エリア会「親子で考える 平和って何だろう?」	小学生、一般	16	鳥取県生協西部支所
8/4(木)	県公民館 あがたカレッジ「ユニセフ学習会」	一般	25	県公民館
8/18(木)	琴浦町八橋放課後児童クラブ「ユニセフ学習会」	小学生	43	八橋小学校

募金活動



大山乳業農業協同組合様

店舗に募金箱を設置していただき、ユニセフ募金にご協力いただきました。

鳥取大学附属特別支援学校様
作業実習で使用していた赤ボールペン1800本を贈呈していただきました。
世界の子どもたちへの支援につながるよう「赤ボールペンプロジェクト～世界の人道危機を考える」として、出前授業等で活用しています。



ラブウォーク in 鳥取

5/22(日) 鳴り石の浜にて、3年ぶりに開催。気持ちのいい潮風を受けながら、久々に外での活動を楽しまました。



パネル展

7/4～7/15 ロヒンギャ難民キャンプ訪問 (鳥取看護大学・鳥取短期大学)



[会議]

■ 4/11 第17回 役員会 (鳥取県福祉人材研修センター)

※ ハイブリッド開催



● 令和4年度 人権講師派遣事業実施校

実施日	学校名	学年	人数
6/7(火) AM	岩美西小学校	6	24
6/7(火) PM	富桑小学校	6	44
6/9(木)	久松小学校	6	51
6/10(金) AM	上道小学校	6	39
6/10(金) PM	外江小学校	6	38
6/21(火)	大篠津小学校	5	12
6/23(木)	上灘小学校	5,6	106
6/28(火)	三朝中学校	3	55
7/6(水)	法勝寺中学校	2	57
7/7(木)	上北条小学校	6	29
7/13(水)	箕蚊屋中学校	1	146
7/19(火)	東郷小学校	6	45
9/9(金)	泊小学校	5	15
9/13(火)	高城小学校	6	12
9/21(水)	加茂中学校	1	120

● 直接申し込み

実施日	学校名	学年	人数
3/9(水)	鳥取短期大学 国際文化交流学科		1 9
7/11(月)	鳥取短期大学 国際文化交流学科		1 26
9/21(水)	境高等学校		1 176